

# 平成29年度 予算

## 一般会計115億660万円

平成29年度の豊前市一般会計予算は4月に市長選挙を控えていたため、義務的経費や継続的な事業費を中心に計上する、いわゆる「骨格予算」となっています。

厳しい財政事情の中、今後の国の動向や社会情勢等に注意しつつ、これまで以上に効率的な運営や経費の節減に努めます。

平成29年度の予算額は、一般会計が115億660万円で対前年度比4.4%減、特別会計等を含む総額では、180億1,966万円で同1.5%減となっています。

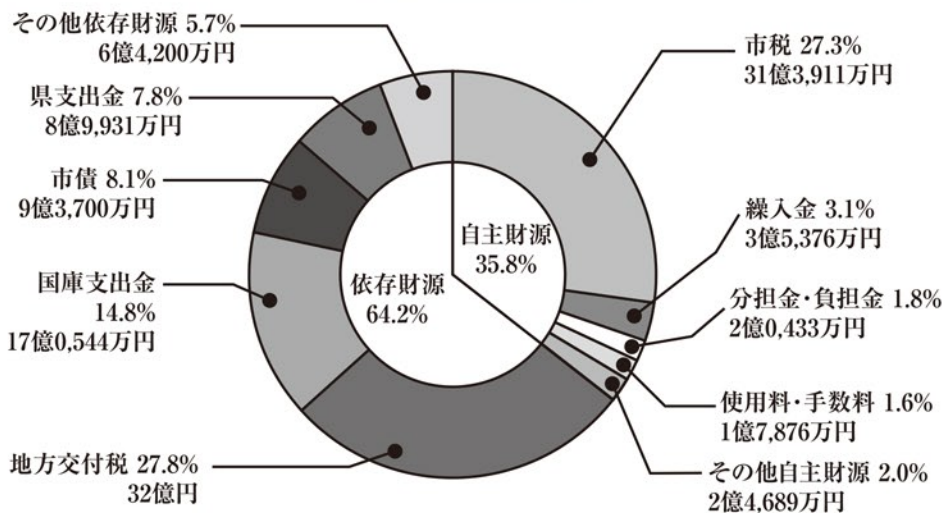
### 全会計予算額

(単位:万円、%)

区 分		29年度	28年度	増 減	伸 率
一 般 会 計		115億0,660	120億3,700	△5億3,040	△4.4
特別会計	国民健康保険事業	40億0,011	40億1,496	△1,485	△0.4
	後期高齢者医療事業	4億6,053	4億3,668	2,385	5.5
	住宅新築資金等貸付事業	70	70	0	0.0
	市営駐車場事業	1,050	1,069	△19	△1.8
	バス事業	3,423	3,609	△186	△5.2
	工業用地造成事業	141	2,646	△2,505	△94.7
企業会計	水道事業	9億1,016	8億3,115	7,901	9.5
	公共下水道事業	10億1,351	8億1,603	1億9,748	24.2
	農業集落排水施設事業	4,858	4,641	217	4.7
	東部地区工業用水道事業	3,334	3,356	△22	△0.7
総 額		180億1,966	182億8,974	△2億7,008	△1.5

※表示単位未満は四捨五入のため、計算式に一致しない箇所があります。

### 歳入予算の内訳



**歳入** 市税は固定資産税の増加により対前年度比0.4%(1,240万円)の増を見込んでいます。  
地方交付税は0.6%(2,000万円)の減、国庫支出金は4.7%(8,415万円)の減、市債は8.8%(8,990万円)の減となりました。

### 一般会計予算の概要

**歳出** 義務的経費については人件費が2.6%(4,598万円)の減、扶助費が0.1%(50万円)の増、公債費が3.6%(4,402万円)の減となりました。  
 投資的経費については、上町～沓川池線街路事業費の減等により、26.0%(2億4,003万円)の減となりました。

### 予算用語解説

#### 自主財源と依存財源

歳入(収入)でよく使われるのが「自主財源」と「依存財源」です。  
 自主財源は、市税のように市が自主的に調達できる財源です。

依存財源は、国や県の意思により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源です。  
 自主財源の比率が大きいほど行政の自主性が確保されます。

#### 性質別分類と目的別分類

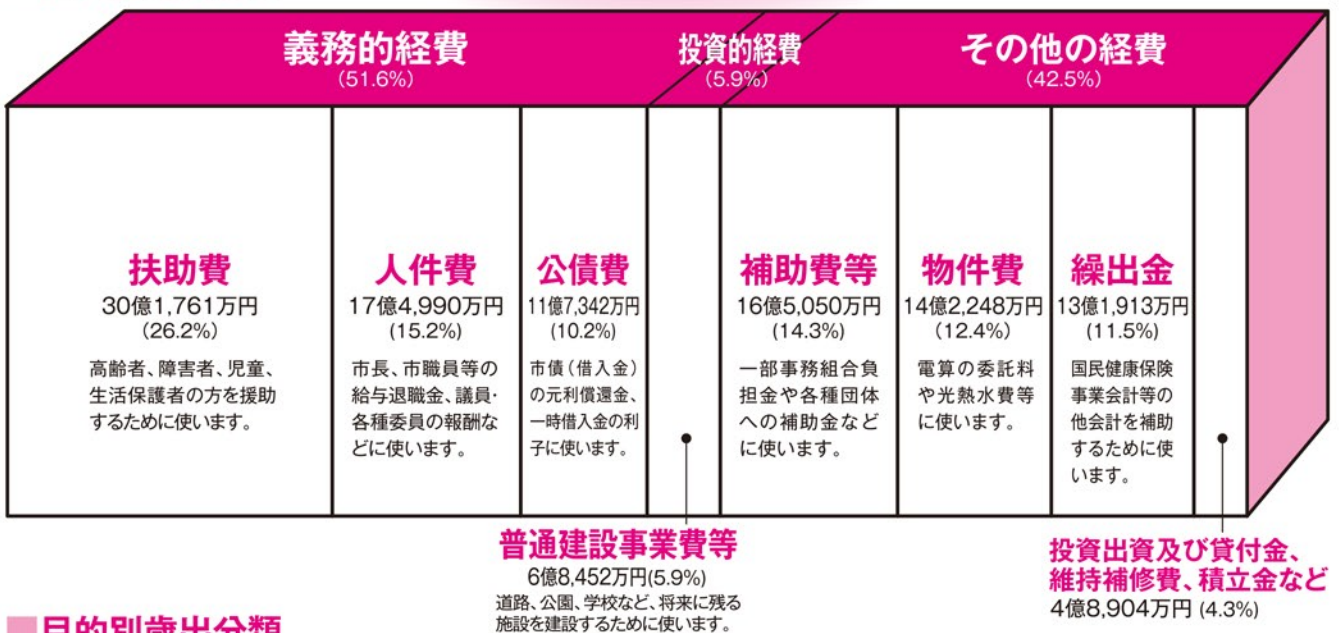
歳出(支出)の見方として予算を使う性質ごとに分類した「性質別分類」と使う目的ごとに分類した「目的別分類」の二つがあります。

性質別分類は、市の財政運営や経済的機能状況を知ることができます。

目的別分類は、どのような事業にいくら使うかを知ることができます。

## 歳出予算の内訳

### ■ 性質別歳出分類



### ■ 目的別歳出分類





# 平成29年度予算の主な事業

第5次豊前市総合計画の着実な実現に向け、29年度に取り組む主な事業とその予算額の一部を紹介します。

## ◎安全・安心なまちづくり

市民の生命・財産を守るべく災害対策の強化に努めます

### 消防団車両用デジタル簡易無線機整備

事業費 175万円

災害発生現場等において、情報伝達が図れるよう18台分の無線機を追加整備します(総務課)

## ◎都市基盤の整備

インフラ整備を図り、暮らしやすいまちを創出します

### 上町～沓川池線街路事業

事業費 7,901万円

上町～沓川池線の整備を継続し、早期の全線開通を目指します(都市住宅課)

### 集落基盤整備事業

事業費 5,598万円

基幹水路、農道、集落道、防火水槽を計画的に整備します(建設課)

## ◎産業の振興

観光拠点の整備、地産地消の取り組み、企業誘致により産業の振興に努めます

### 地域おこし協力隊活用事業

事業費 2,891万円

地域おこし協力隊を活用し、水産業や観光業の振興を図り地域の活性化を目指します(総合政策課、農林水産課、観光物産課)

## ◎市民サービスの充実

市民の立場に立った対応を推進するため、窓口サービス・機能の充実を図ります。

### 旅券発給事務

事業費 128万円

これまで県で取り扱ってきた旅券(パスポート)の申請・交付が市役所窓口で行えます(市民課)

## ◎健康・福祉の充実

誰もが健康で幸せに暮らせる元気なまちづくりを目指します

### 臨時福祉給付金給付事業

事業費 9,955万円

消費税が8%に引き上げられた影響を緩和するため、国の経済対策の一環として住民税均等割の非課税者等に給付金を給付します(福祉課)

### 高齢者生活支援事業(買い物支援)

事業費 15万円

日用品、食料品等の購入に不便を感じる高齢者を支援するため、地域を選定して移動販売を実施します(健康長寿推進課)

## ◎ぶぜん未来応援プラン

人口の流出を抑制し定住化を促進していくとともに、未来を担う子どもの健全な育成を支援します

### 子ども歴史読本作成事業

事業費 34万円

豊前市のシンボル求菩提山の歴史や文化について子どもたちが学ぶきっかけを作ります(生涯学習課)

### 少人数学級推進事業

事業費 601万円

中学校第3学年を少人数学級とする事により、きめ細やかな指導で学力の向上を図ります(学校教育課)

## 継続中の事業

新婚家庭家賃助成事業	(総合政策課)
地域子育て支援センター事業	(福祉課)
第3子以降保育料無料化事業	( // )
病後児保育事業	( // )
放課後児童クラブ事業	( // )
訪問型食の自立支援事業	(健康長寿推進課)
乳幼児・こども医療費支給事業	(市民課)
第3子以降幼稚園就園支援事業	(学校教育課)
教育力向上事業	( // )
放課後支援事業	( // )
大村すこやか子ども塾事業	(生涯学習課)